

ポスト真実時代の「日本学術会議問題」



フェイク・メディア・権力



石田英敬

(東京大学名誉教授 記号論・メディア論)



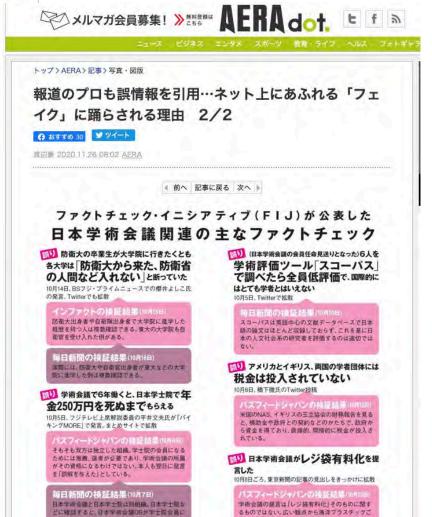






フェイク・メディア・権力

学術会議 vs. Post-Truthメディア ?



報道のプロも誤情報を引用...ネット上にあふれる「フェイク」に踊らされる理由

〈AERA〉 | AERA dot. (アエラドット) https://dot.asahi.com/aera/

当事者(大学教員)のアカウントによるツイート 最後に、当事者(大学教員)っぽいアカウントがツイートした内容をリツイートしたアカ ウントに基づいてクラスタリングした結果を見てみましょう。 政権批判 問題点の指摘 学術会議批判 大学教員っぽいアカワントによるツイートのクラスタリング (著者作成) 日本学術会議に関してはツイッター上では任命拒否肯定派が 批判派を上回りそうという話(鳥海不二夫) - Y!ニュース イ https://news.yahoo.co.jp/byline/toriumifujio/20201008-00201951/-よって69,028回リッイートされました。

非難する側のツイートの方がリツイートが多いようです。

得られていないようです。

ぽいアカウントは81ありました。

流石に関係者が多いからなのか、日本学術会議に対する批判派それほど大学教員の共感は

なお、C00をリツイートした教員っぽいアカウントは291、C01をリツイートした教員っ

I メディアの洞窟の住民たち

洞窟の此喩(プラトシ『国家』)





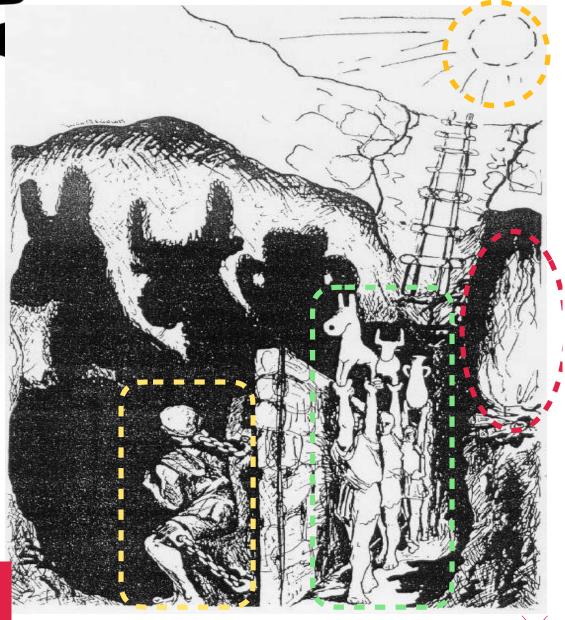
囚人たちは後ろ手に縛られているから自分たちの前の壁面に投影される像や物音の反響のほかには何も見た り聞いたりすることはできない。こうした囚人たちにとって、像や音響とは事物そのものである。

プラトン『国家』 第七巻





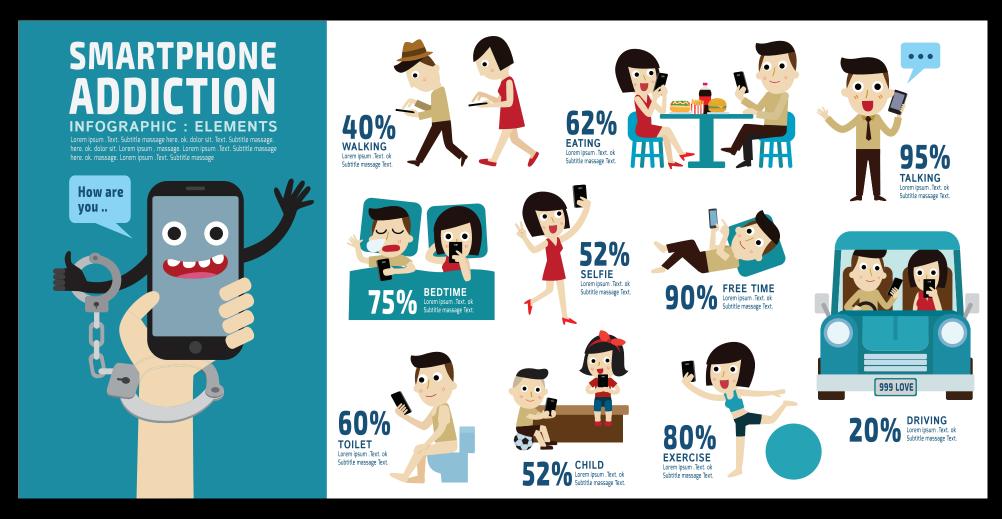
「突然変異的でバケモノのような藻類がヴェネチアの海に侵入しひろがっているのと同じように、テレビ・スクリーンは「退廃した」イメージや<u>言表</u>の群れであふれている。さらに、社会の生態系においては別種の藻類が、ドナルド・トランプのような類の人物を通して野放図に増殖もしている。」(フェリクス・ガタリ『三つのエコロジー」1989)



Plato - Allegory of the Cave y https://commons.wikimedia.org/wiki/Category:CC-BY-SA-3.o



「人間は生まれながらにして自由である、しかし、いたるところでネットにつながれている。」





Eric Schmidt: Every **Days We Create As** Much Information As We Did Up To 2003

MG Siegler

@massaler / 8:58 AM GMT+9 * August 5, 2010



https://techcrunch.com/2010/08/04/schmidt-data/ Today at the Techonomy conference in Lake Tahoe, CA, the first panel featured Google CEO Eric Schmidt, As moderator David Kirkpatrick

was introducing him, he rattled off a massive stat.

Every two days now we create as much information as we did from the dawn of civilization up until 2003, according to Schmidt.



Obsolete

Illustration: Marian Bantjes "All models are wrong, but some are useful." So proclaimed statistician George Box 30 years ago, and he was right. But what choice did we have? Only models, from cosmological equations to theories of human behavior, seemed to be able to consistently, if imperfectly, explain the world around us. Until now. Today companies [...]

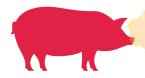


https://www.wired.com/2008/06/pb-theory/

「有史以来人類文明が2003年までに生み出した情報全体と同 じ量の情報をわれわれはたった2日で生みだしている。」 (グーグル社 エリック・シュミットCEO、 2010年)

「理論の終わり:データの洪水が科学的方法を時代遅れにする」 (クリス・アンダーソン Wired誌編集長、2008年)





わが国の「メディア国家」はどうなっておるのか 「ブラックホール型ポスト真実政治」?







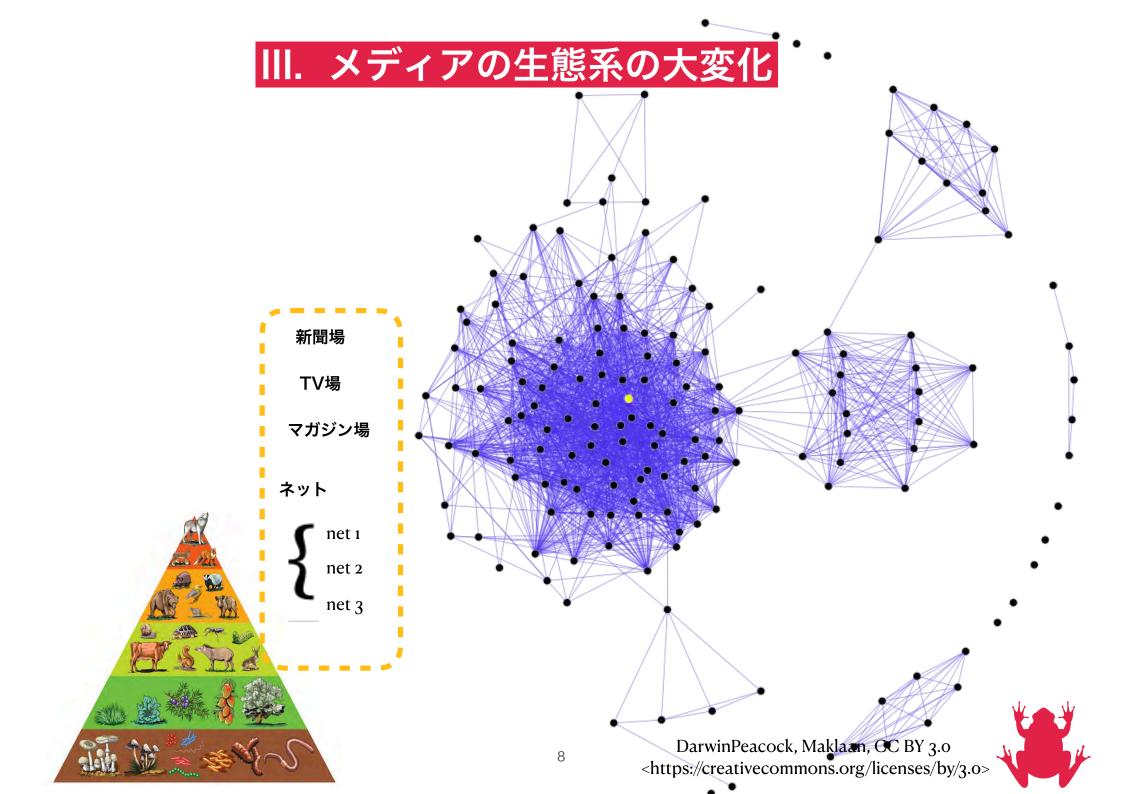
菅首相の声だけ流れる「グループインタビュー」はなぜ行 われたのか

■ 連載をフォロー

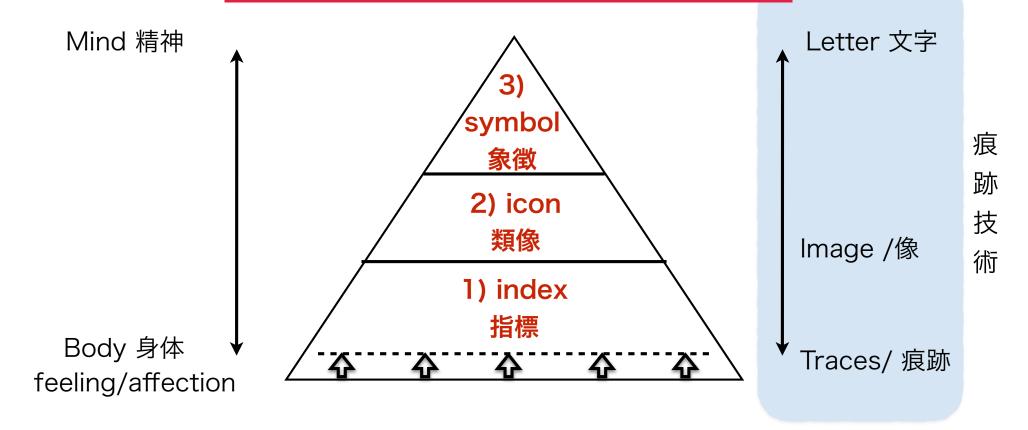
毎日新聞 2020年11月24日 07時00分 (最終更新 11月24日 07時00分)

⚠ 木許はるみ





く記号のピラミッド>問題とは?



1)〈指標 Index〉:

コミュニケーションが成立する<u>ヒトとヒト、ヒトとモノの物理的身体的**〈接触〉の界面**</u>に生み出される記号の次元。ex. 表情、顔色、発熱、指紋、声紋、足跡、指差し、光や音の反映反響などの物理的・身体的なシグナル伝達

2) 〈類像 Icon〉:

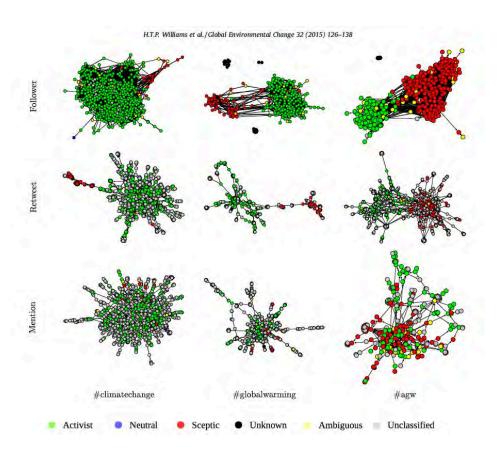
事物の秩序と〈記号〉との連続性が断たれ、〈対象〉との類似性にもとづく記号の次元。鏡像、映像、写真、絵画、デッサン、マンガ、身振りによる物まね、など。

3)〈象徴 Symbol〉:

約束事として法則化された記号の次元。ex. 文字、数字、数式、暗号など。



ソーシャルメディアと言説フォーメーション



Network analysis reveals open forums and echo chambers in social media discussions of climate change Author links open overlay panel

Hywel T.P.WilliamsaJames R.McMurraybTimKurzcF.Hugo Lambertd

Global Environmental Change Volume 32, May 2015, Pages 126-138

https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/Sog5g37801500036g?via%3Dihub

左は、「気候変動」をめぐるソーシャルメディア・ネットワークの言説配置の研究の一例(あくまでも問題のイメージを直観的に掴んでもらうための引用です)。

メディアの生態系の大変化は、オピニオン配置を日々流動化させています。

ピラミッド型のメディアの生態系は過去 のものになりつつある。学者の言説もも ちろん影響を受ける。

同時に、メディアチャンネルの差、言説 レヴェルの差、文化資本の差、社会格 差、etc. etc.と連動してオピニオン分布 はダイナミカルに変化しつづけている。

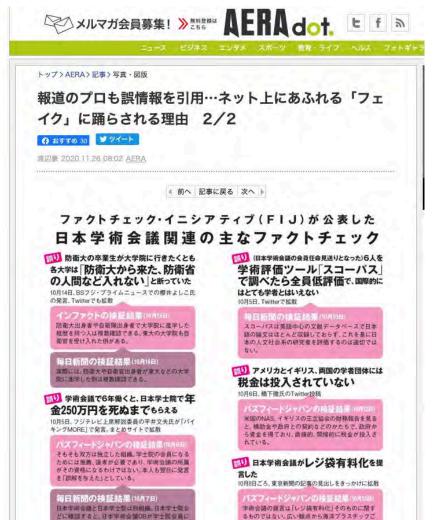




フェイク・メディア・権力

学術会議 vs. Post-Truthメディア ?





報道のプロも誤情報を引用…ネット上にあふれる「フェイク」に踊らされる理由

〈AERA〉 | AERA dot. (アエラドット) https://dot.asahi.com/aera/

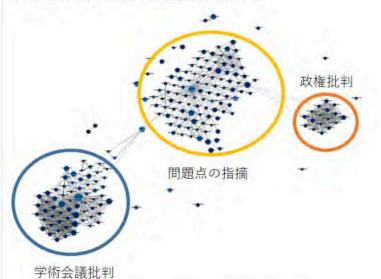
非難する側のツイートの方がリツイートが多いようです。

流石に関係者が多いからなのか、日本学術会議に対する批判派それほど大学教員の共感は 得られていないようです。

なお、C00をリツイートした教員っぽいアカウントは291、C01をリツイートした教員っぽいアカウントは81ありました。

当事者(大学教員)のアカウントによるツイート

最後に、当事者(大学教員)っぽいアカウントがツイートした内容をリツイートしたアカウントに基づいてクラスタリングした結果を見てみましょう。

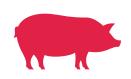


大学教員っぽいアカウントによるツイートのクラスタリング (著者作成)

日本学術会議に関してはツイッター上では任命拒否肯定派が 批判派を上回りそうという話(鳥海不二夫) - Y!ニュース イ

https://news.yahoo.co.jp/byline/toriumifujio/20201008-00201951/-よって69,028回リッイートされました。

20201000 002013017



フェイク・メディア・権力



学術会議 vs. Post-Truthメディア ?

特権階級

知識人

マスコミ

アーティスト

学者

政府が学問の場に「上から」介入してきたという側面だけでなく、それを「下から」 支える右派ポピュリズム(大衆迎合主義)に 留意する必要がある、と伊藤昌亮教授(成 蹊大学)は強調する。

右派ポピュリズムの標的は「特権階級」とみなされる知識人だ。その矛先は2000年代以降、主にマスコミに向けられていた。それが昨年、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」で問題になった表現の不自由展でアーティストに飛び火。そして今回、「本丸」ともいえる学者が上と下から挟撃される段階に入った、と伊藤教授は見る。

こうした文化エリートを攻撃する際の キーワードが「税金」と「反日」だ。

税金

反日



社会に「信用」を回復する



情報の信用を回復する

新聞場 TV場 マガジン場 ネット net 1 net 2 net 3

ファクトチェック・イニシアティブ

プラットフォームの規範化の動き

メディアががんばる!

学者やアーティストががんばる!

ひとびとが声を上げる!

The night is long that never finds the day